

製品名: iNOS (12H16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12619**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:1500, IP 1:20-1:100 |
| 分子量 | 131kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | NOS2 |
| 別名 | HEP-NOS; Hepatocyte NOS; Inducible NO synthase; Inducible NOS; iNOS; NOS2; |
| 遺伝子 ID | 4843.0 |
| SwissProt ID | P35228 |
| 免疫原 | ヒト iNOS の組み換えタンパク質 |

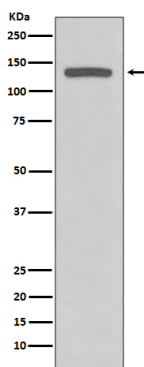
背景

iNOS は、体全体で多様な機能を持つメッセンジャー分子である一酸化窒素 (NO) を産生します。マクロファージにおいて、NO は殺腫瘍作用および殺菌作用を媒介します。iNOS は、体全体で多様な機能を持つメッセンジャー分子である一酸化窒素 (NO) を産生します (PubMed:7531687、PubMed:7544004) 。マクロファージにおいて、NO は殺腫瘍作用および殺菌作用を媒介します。また、ニトロシラーゼ活性を有し、PTGS2/COX2 などの細胞質標的タンパク質のシステイン S-ニトロシル化を媒介します (類似性による) 。 iNOS-S100A8/9 トランスニトロシラーゼ複合体の構成成分として、GAPDH の「Cys-247」における選択的な炎症刺激依存性 S-ニトロシル化に関与し、GAIT 複合体の活性調節に関与すると考えられており、ANXA5、EZR、MSN、VIM を含む複数の標的を標的としていると考えられます (PubMed:25417112) 。炎症に関与し、IL6 や IL8 などの炎症性メディエーターの合成を促進します (PubMed:19688109) 。

研究分野

アルギニンおよびプロリン代謝;カルシウム;がんにおける経路;小細胞肺がん;

画像データ



ヒト胎児脳溶解物中の iNOS 発現のウェスタンブロット分析。